定期監査報告(第6号)

1. 監査の対象

総合政策課、水道課

2. 監査の期日

平成29年12月27日(水)～28日(木)

3. 監査の方法

当該年度中に執行された財源に関する事務が適切かつ効率的に執行されているか、事前に資料の提出を求め、内容等について調査検討し、執行当日は関係職員出席のもと関係書類及び諸帳簿の監査に併せ、随時説明を求めながら次の事項に留意し実施した。

- (1) 事務事業が計画的かつ効率的に進められているか。
- (2) 最小の経費で最大の効果を上げているか。
- (3) 事務事業が常に住民の福祉の向上に役立つよう推進されているか。
- (4) 施設の維持管理状況について。

4. 監査の結果

予算の執行状況、物品・備品の出納状況及び施設の維持管理状況は概ね適切であると認められた。

下記事項について、再確認し改善すべきと思われる。

【総合政策課】

・じゃがりん号運行業務委託において、受託者に対し、定期的に報告を求める場合は、町側(発注者)が必要事項を記入できる様式を定め、仕様書にその様式を添付すべきである。

【水道課】

・工事の請負契約等においては、発注者を「甲」、請負者を「乙」と呼称しているが、発注者が受注者に優位するとの印象を与えているおそれがあるため、「甲」を発注者、「乙」を請負者に改めるべきである。